

# 東大まちづくり大学院 まちづくり演習第3:地域創生演習シラバス

## 2018 年度冬学期「長岡市摂田屋地区」

平成 30 年 8 月

### 第1 目的

地方都市における地域創生について、現下の動向に関する知識を深めるとともに、実践的な提案の作成を通じて、まちづくりのエキスパートとしての構想力と実践力を高める。対象地区として「長岡市摂田屋地区」をとりあげる。

### 第2 内容

江戸期より酒、味噌、醤油などの醸造業が集積した長岡市摂田屋地区は、平成 16 年の新潟中越地震で大きな被害を受けながらも、地元のまちおこし NPO を中心に、7 件の有形登録文化財の保存と活用、6 つの蔵元を中心とした醸造業の振興など、多様なまちおこしの市民活動を行ってきた。こうした中、地元・市民の保存運動が実り、拠点施設「サフラン酒本舗」の土地建物を長岡市が取得し、公民連携のまちづくり会社が、拠点施設の保存と活用を行うことが検討されている。そこで、本演習は、「サフラン酒本舗」の保存活用事業と連携協働を図りつつ、摂田屋地区が有する発酵文化・醸造資産の活用、あるいは景観・環境等の地域資源を活用し、摂田屋地区が自立的・持続的に創生するコンテンツとその仕組みをまちづくり会社の事業計画等により作成し、地元へ提案することを演習の内容とする。

- ① まちづくり会社による事業計画(会社概要、事業目的、事業内容、スキーム、収支計画等)
- ② まちづくり会社の設立手順と手続等(設立プロセス、サフラン酒本舗組織との関係等)

### 第3 日程

回	期 日	概 要	備 考
1 回	9 月 29 日 (土)	○オリエンテーション(演習の目的・背景・課題の共有化) ○現地調査・ヒヤリング(詳細は別途) ○地元 NPO、地域リーダー、蔵元等との意見交換	現 地
2 回	10 月 6 日 (土)	○現地調査・ヒヤリングの整理分析、基本要件等の共有 ○取り組みテーマとグループ編成等の調整	学 内
3 回	10 月 13 日 (土)	○地元リーダー(長岡造形大学渡邊教授、NPO 平沢事務局長)との意見交換会	学 内
4 回	10 月 20 日 (土)	○グループ討議・提案作業	学 内
5 回	10 月 27 日 (土)	○グループ討議・提案作業 ○中間プレゼンテーション&意見交換会	学 内
	11 月 3 日 (土)		
6 回	11 月 10 日 (土)	○グループ討議・提案作業 ○模擬プレゼンテーション	学 内
7 回	11 月 17 日 (土)	○プレゼンテーション(成果発表会) ○意見交換と考察	現 地

・地元 NPO、長岡市等との調整により、一部スケジュールの変更がある場合があります。

### 第4 演習概要

- 1 テーマ 「醸造の町・長岡摂田屋まちづくり会社」とその事業計画について
- 2 講師 松本昭講師 明石達生講師 安達和之 TA 等
- 3 協力 NPO 法人醸造の町摂田屋町おこしの会 機那サフラン酒本舗保存を願う市民の会 地元蔵元醸造会社(株吉乃川 長谷川酒造 越のむらさき(醤油) 星野本店 味噌星六他) 長岡造形大学 長岡市(都市計画課他)
- 4 演習成果 PP15~20 枚、提案概要 A3 1 枚(後日 A1 パネルに拡大予定)(グループ単位)
- 5 特記事項
  - ・履修届締め切り日に演習が始まるため、受講者は 9 月 10 日(月)までに必ず右記メールまでご連絡してください。(a.macchan@nifty.com 松本)
  - ・9 月 29 日の現地演習は原則必須とします。ただし、やむを得ず当日欠席する場合は、9 月 22 日に自費による現地調査を行うこととします。詳細は改めて連絡します。

## 演習にあたっての特記事項

### 1 演習資料

- ・受講者には、演習資料をPDFでお送りします。現地調査に先立ち、可能な範囲での予習をお願いいたします。

### 2 9月29日現地調査の行程

- ・詳細は改めてご連絡しますが、概ね下記を予定しています。
  - 8:52 東京駅発新潟新幹線（長岡着 10:48 を想定）
  - 11:00 アオーレ長岡に集合
    - ・演習の目的、内容、背景、全体スケジュール及び現地調査の行程等を案内
  - 13:00 現地調査及びヒヤリング
    - ・拠点施設「サフラン酒本舗」
    - ・6つの蔵元の現地調査、蔵元経営者との意見交換、
    - ・(株)吉乃野川酒造ビジター施設での地元有志との交流・
  - 17:30 地元NPO、蔵元等と懇親会(19:00 解散予定)

(以上)